

graphic & art

MINIMAX

DESIGN STUDIO

MINIMAXゲージフェイス

F系ゲージ取付けマニュアル

はじめに

この度はMINIMAX製品をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。
当製品のクオリティを最大限活かすためにも、是非このマニュアルをご熟読の上で
作業下さいますよう宜しくお願い致します。
実際の作業に入る前に一度全体の流れに目を通し、おおよその必要時間を
設定し、日暮れ時刻までかからぬようご注意ください。
特に車内での作業は明るい時間帯でないと困難となります。
メーターを車体から外した後は、全ての作業が完了するまでは走行できないもの
と想定して下さい。くれぐれも余裕を持って、じっくりと丁寧な作業を心掛けて下さい。



graphic & art

MINIMAX

DESIGN STUDIO

MINIMAXゲージフェイス

F系ゲージ取付けマニュアル

安全上のご注意

- 取付に際しまして、工具等をご使用の際には怪我などに十分ご注意ください。
- 当製品には鋭利な箇所が部分的にございます。取扱いには十分ご注意ください。
- 電気配線加工を工程に含みますので、必ず作業前にバッテリーのマイナス端子を外して下さい。
- 交換作業は全て自己責任にてお願い致します。
- 作業中・作業後、また製品使用中に生じる事故・損害において、弊社では一切の責任を負いかねます。
- 当マニュアルに明記してある推奨作業方法・工程に沿わずに作業した場合、正常に製品の機能が動作しない場合がありますので予めご了承下さい。



graphic & art

MINIMAX

DESIGN STUDIO

MINIMAXゲージフェイス

F系ゲージ取付けマニュアル

製品仕様上の留意点

- 当製品は、純正のイルミネーション光源を利用して照明を点灯させます。
このため、文字やスケール（目盛）等の発光に若干の「ムラ」が生じます。
- この「ムラ」を最小限にするため同梱の照明拡散シートを使用しますが、完全に改善するものではございませんので予めご了承下さい。



graphic & art

MINIMAX

DESIGN STUDIO

MINIMAXゲージフェイス

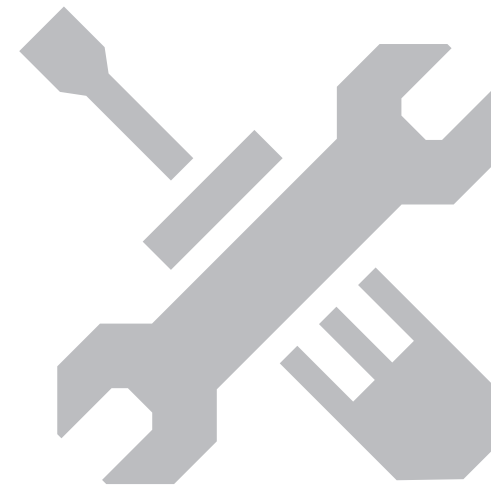
F系ゲージ取付けマニュアル

取付けに必要な工具類

●T20サイズのトルクスドライバーまたはレンチ

●プラスドライバー ●カッターナイフ

※上記の他、特別仕様車などにおいてT25サイズのトルクスが必要となる場合はございます



1. メーターユニットの取外し

A 1 - 1

写真内アイコンについて



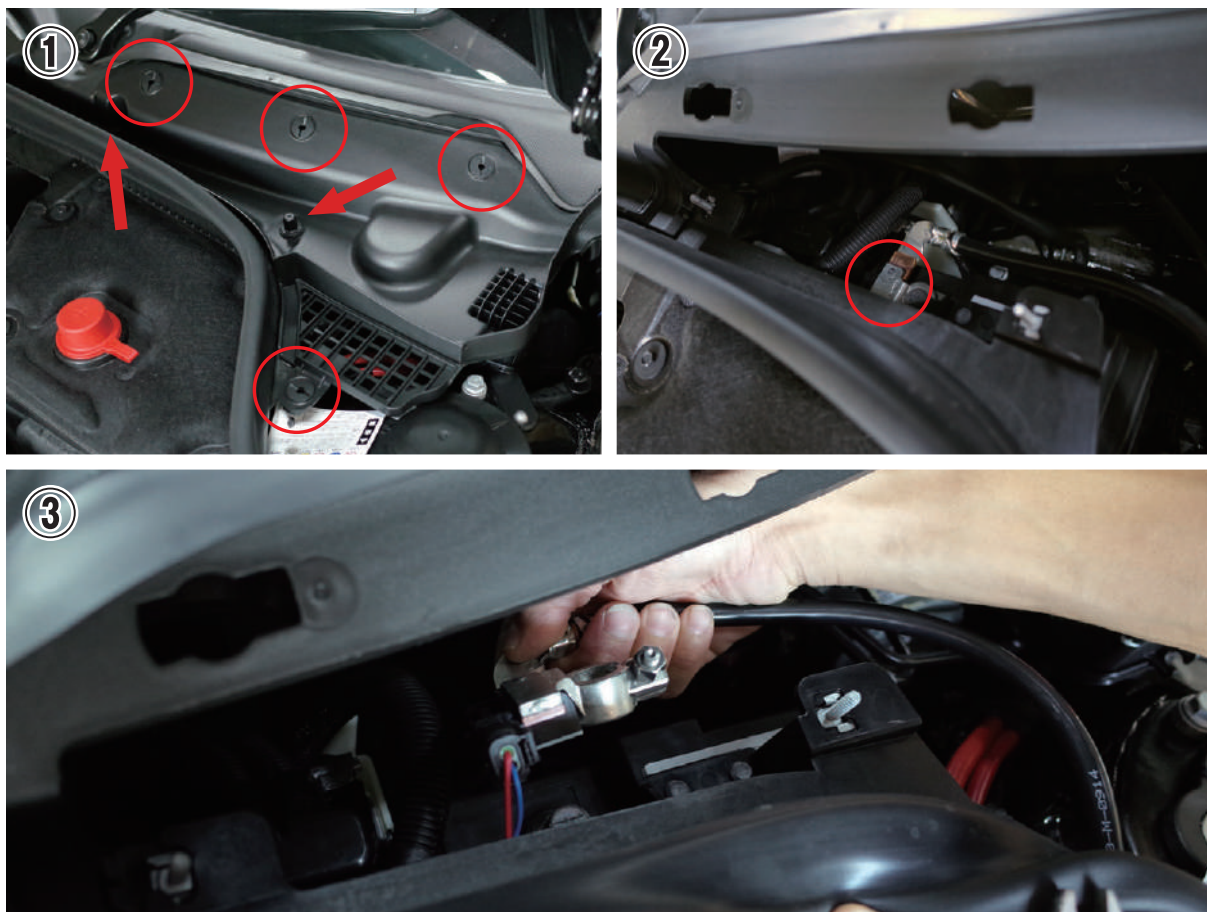
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



1-1 バッテリーの取外し

①ボンネットを開け、助手席側奥にあるバッテリーにアクセスするため、まず丸印で示した部分のキャップをマイナスドライバーもしくは、コイン等を用いて90°回します。次にバッテリーカバーを固定しているボルトを外しバッテリーカバーを取外します。

②・③ バッテリーのマイナス端子を固定しているボルト(10mm)を緩めて外します。

※一部特別仕様車など、配置が当説明書と異なる場合はMINI販売店にお問い合わせ下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

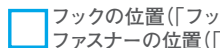
1. メーターユニットの取外し

A 1 - 2

写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



1-2 メーターユニットの取外し

①エンジンをOFFにし、メーター内の全てのアイコンおよびディスプレイ内に何も表示されていない状態であることを確認して下さい。

②メーターユニット下部のメクラブタを外します。写真のように工具を中央の穴に差し入れて引き抜くだけで外れます(写真③)。

④奥にあるビスを外します(反対側も同様に外して下さい)。

※一部特別仕様車など、配置が当説明書と異なる場合はMINI販売店にお問い合わせ下さい

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

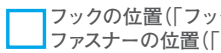
1. メーターユニットの取外し

A 1 - 3

写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



1-3 メーターユニットの取外し

- ①メーターユニットを手前側に引き出します。
- ②裏側に接続されているコネクタ類を全て外します。

※写真③の矢印部分にツメ(ロック)がありますので、そこを押し込みながら外して下さい(断線に注意)。

ナビゲーションパッケージ・ドライビングアシスト・パーキングアシストパッケージ・ヘッドアップディスプレイ等のオプション装着車両の一部では上記コネクタに加えコネクタがあと1箇所と同軸コネクタを外す必要があります。前者はツメを解除して外し、後者は引き抜くだけで外れます。

👉 アドバイス

堅くて外れない場合、マイナスドライバーの先端などでツメ部分を押し込むと比較的容易に外れます。

⚠️ 注意

力を込め過ぎると、コネクタが外れると同時にメーターユニットをハンドルにぶつけてしまう可能性がありますのでご注意ください。また断線には十分にご注意下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

※MINIMAXでのゲージセッティングサービスをご利用の方は、この後メーターユニットをお送り頂くことになります。詳細はゲージセッティングサービス手順書をご覧ください。

2. ゲージパネルのセッティング

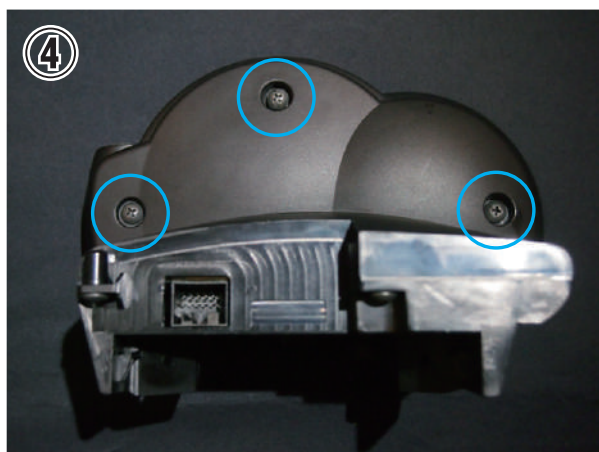
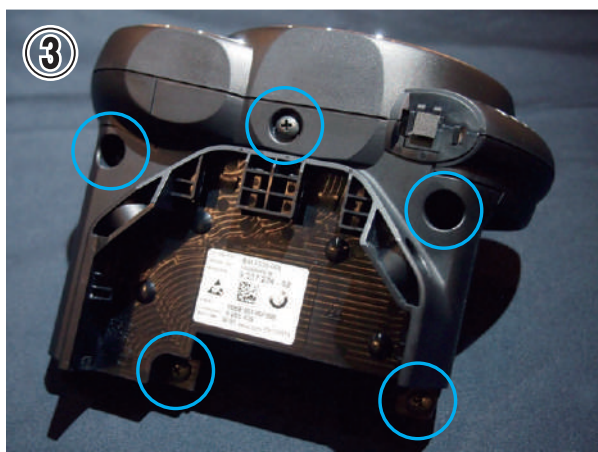
A 2 - 1

写真内アイコンについて

- ビス・ナットの位置 □フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
□ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



※ここから2-13までの工程は、MINIMAXで作業の代行が可能です(ゲージセッティングサービス)。ここから先の工程にひと通り目を通して頂き、不安がおりるようでしたら無理に作業を進めずに、このサービスをご利用下さい。詳細はWebサイト内の記述をご参照になるか、MINIMAXまで直接お問い合わせ下さい。

2-1 メーターユニットの分解

- ①メーターユニット向かって右上角にあるカバーを外します。ツメで固定されておりますので、先端を保護したマイナスドライバーや樹脂ヘラなどを隙間に差し入れて外して下さい。
- ②同様に、下側も外します。
- ③メーターユニット裏側の5箇所プラスネジを外します。
- ④背面にある3箇所も同様に外します。

※以降の工程はマイナーチェンジ前の車輻についての解説をしております。マイナーチェンジ後の車輻の方は次の工程をスキップし2-Aの工程へとお進み下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

A 2 - 2

写真内アイコンについて



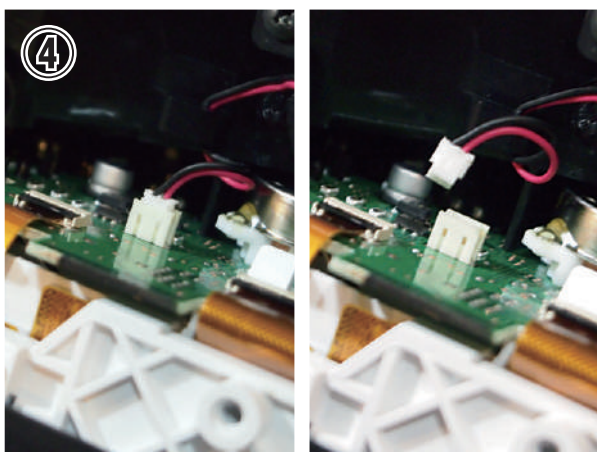
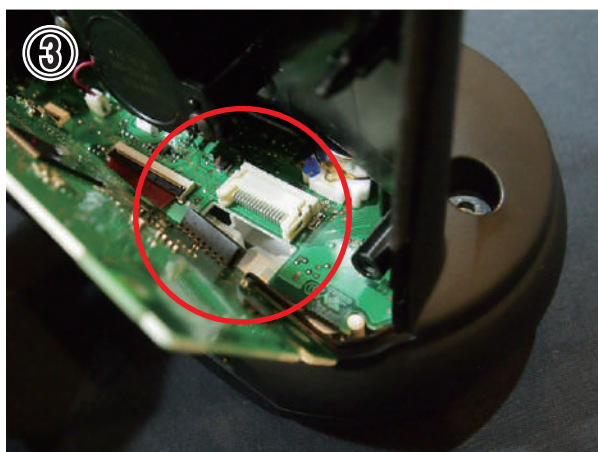
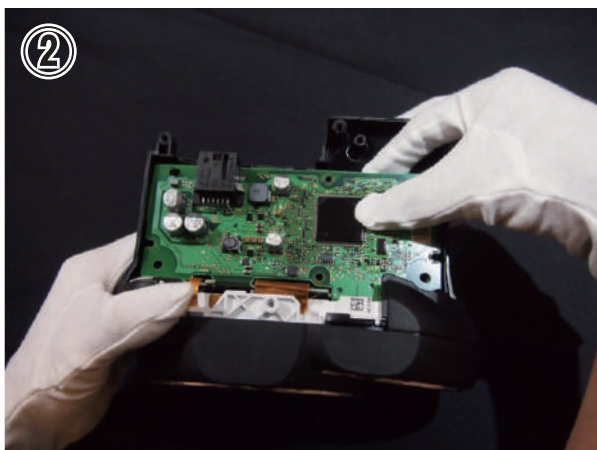
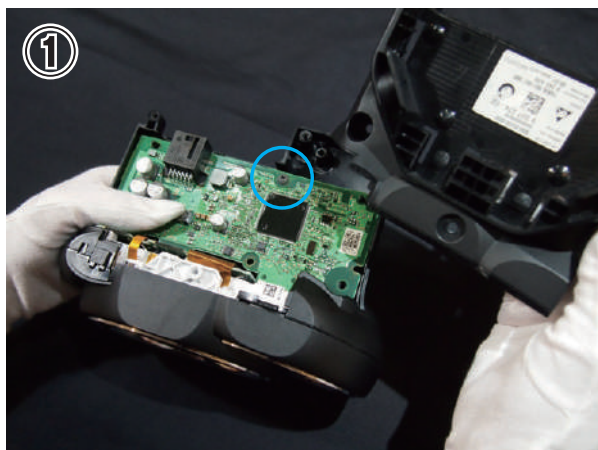
ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



この工程はマイナーチェンジ前の車輻についてのものです。
マイナーチェンジ後の車輻の方はこの工程をスキップし
2-Aの工程へお進み下さい

2-2 基板の取り外し

①ユニット底部のカバーを外し、基板を固定しているプラス
ビスを外します。

ナビゲーションパッケージ・ドライビングアシスト・パーキング
アシストパッケージ・ヘッドアップディスプレイ等のオプション
装着車輻の一部では、基板を留めるビスは**2本**となります。

②写真③のコンネクタ位置に注意しながら基盤を取外します
(取外した基盤は、ショートを防ぐため金属製のトレイなどには
置かないでください)。

③基板が接続されているコンネクタ周辺の写真

④メーターユニットの背面カバーより伸びている赤線・黒線
のコンネクタを外します。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

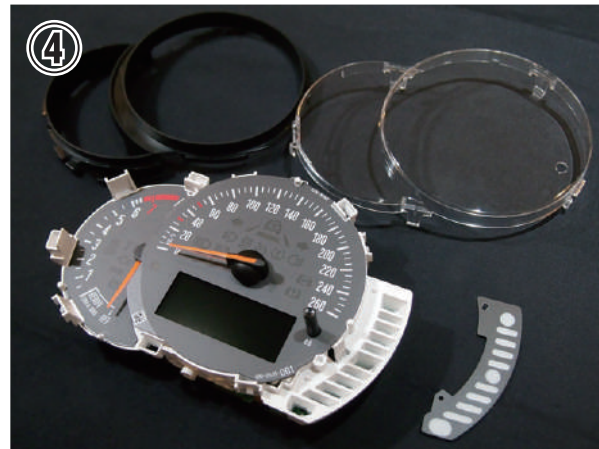
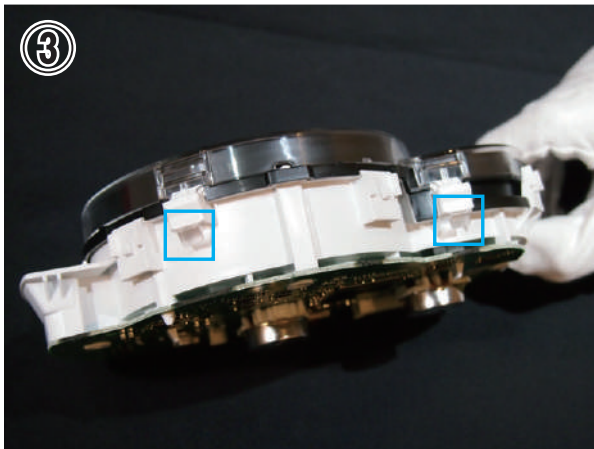
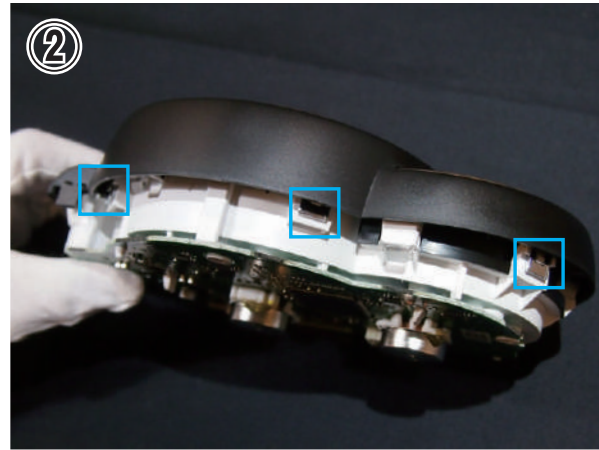
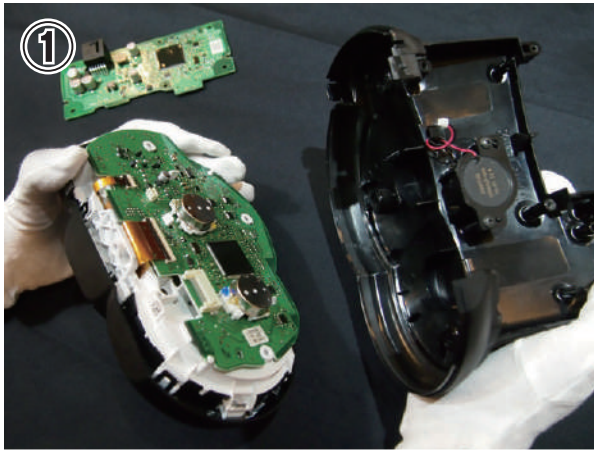
A 2 - 3

写真内アイコンについて

- ビス・ナットの位置 □フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
 □ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
 ●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



この工程はマイナーチェンジ前の車輻についてのものです。
 マイナーチェンジ後の車輻の方はこの工程をスキップし
 2-Aの工程へお進み下さい

2-3 メーターユニットの分解

- ①背面カバーを外します。
- ②クロームリングつき前面カバーを固定しているツメ(上側3箇所・下側2箇所)を解除して、ユニットから外します。
- ③透明アクリルカバーを固定しているツメを解除して、ユニットから外します。その後、ユニットに残った黒い樹脂リングも外します。
- ④メーター盤面が露出した状態です。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
 ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
 それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00~PM8:00

052-269-9071

(365日受付・担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

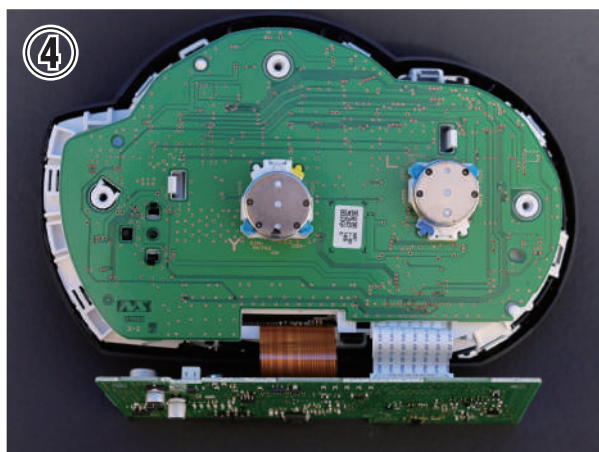
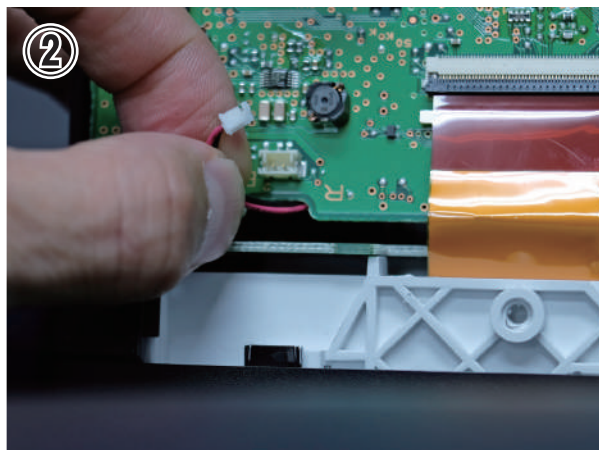
A 2 - A

写真内アイコンについて

- ビス・ナットの位置 □フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
□ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-A 基板の取り外し

- ①ユニット底部のカバーを外し、基板を固定しているプラスビスと左下のスピーカーケーブルを外して下さい(写真②)
- ③メーターユニットにつながっている帯状の配線類の断線には十分注意し、写真のように基板を手前に倒しておきます。
- ④メータユニットの背面カバーを外しておきます

※この作業以降、③で倒している基板と帯状配線が断線してしまわぬよう十分ご注意ください

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

A 2 - B

写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



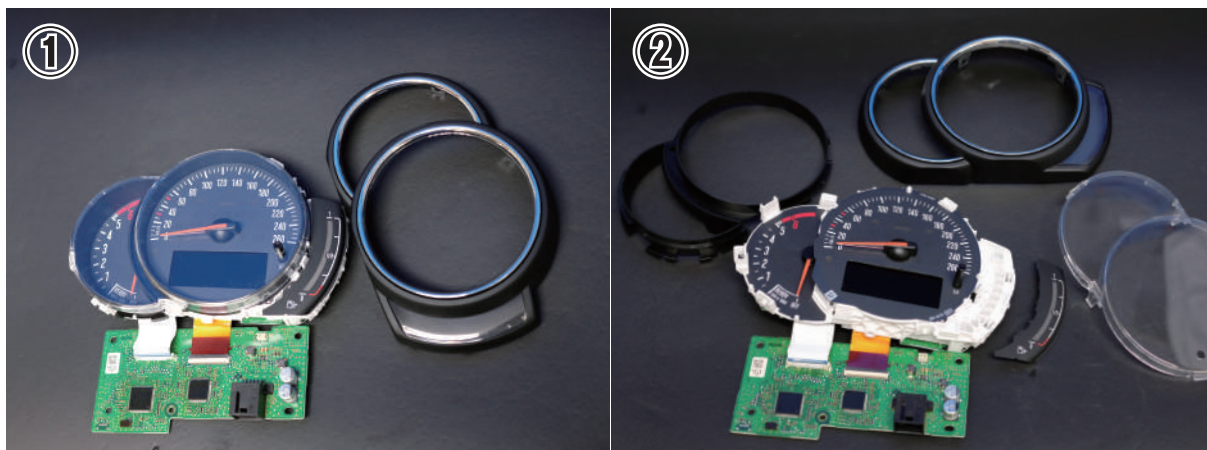
フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)

ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。

●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



※基板と帯状配線が断線してしまわぬよう十分ご注意ください

2-B メーターユニットの分解

①クロームリングつき前面カバーを固定しているツメを解除して、ユニットから外します。

③透明アクリルカバーを固定しているツメを解除して、ユニットから外します。その後、ユニットに残った黒い樹脂リングも外します。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

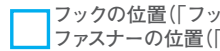
052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

A 2 - 4

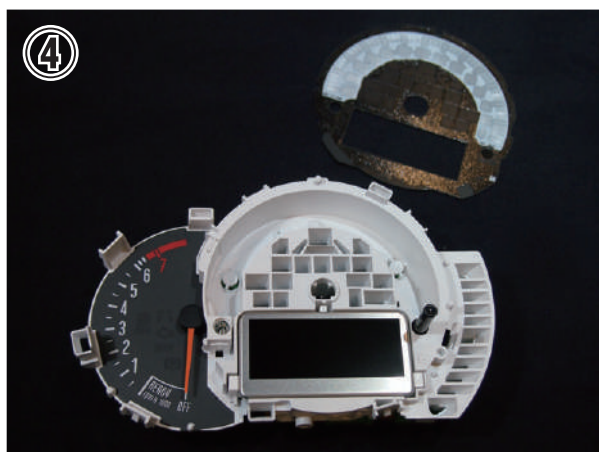
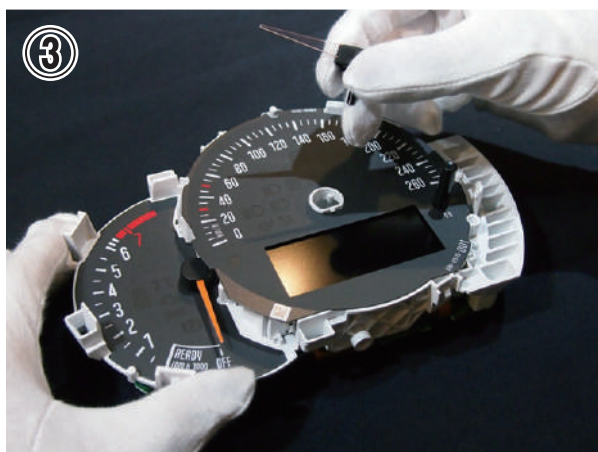
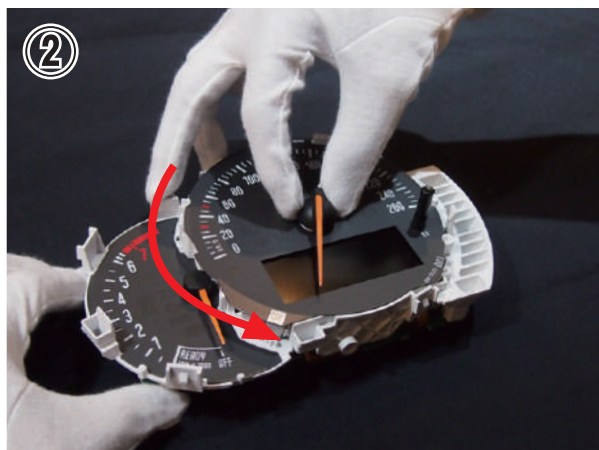
写真内アイコンについて



○ビス・ナットの位置 □フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
□ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-4 スピードメーターの指針の取外し

①スピードメーターの指針を外す工程の前に指針の仕組みを理解します。まず、一度指針を時計回りに回して、「抵抗が無い」ことを確認してください。次に、0位置に戻した後に反時計回りには回らない仕組み、つまり「抵抗がある」ことを確認します。この抵抗により、指針が常に0で止まることになります。

②・③ 指針の軸部分(黒い樹脂カバー)を写真のように指でつまみ、「反時計回り」に回します。①の工程で理解した「抵抗」に逆らって回すのですが、厳密には指針を固定している「軸」は抵抗のある部分で止まったままであり、指針のみが「空回り」している状態です。くれぐれも真上に引き抜いたりせず、反時計回りに10回転以上させてください(回しながら少しずつ引き抜く感覚)。

⚠ 注意

指針は「回しながら引く」要領で外すという点に気をつけてください。回転させずに引き抜いた場合、メーターユニット本体の「軸」ごと抜けてしまう恐れがあります。軸が抜けてしまうと、指針の挙動に支障をきたし、正確な数値を示さなくなってしまいます。この場合、純正のメーターユニットを新品購入・交換しなければならなくなるので十分にご注意下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

④指針が外れたら、スピードメーターの表示盤を剥がします。糊付けされているだけでするので簡単に剥がれます(後に純正状態に戻す可能性がある場合、この純正表示盤を大切に保管して下さい。裏側に糊が付着していますので、ポリ袋かPP素材のファイルなどに保管して下さい)。

2. ゲージパネルのセッティング

A 2 - 5

写真内アイコンについて



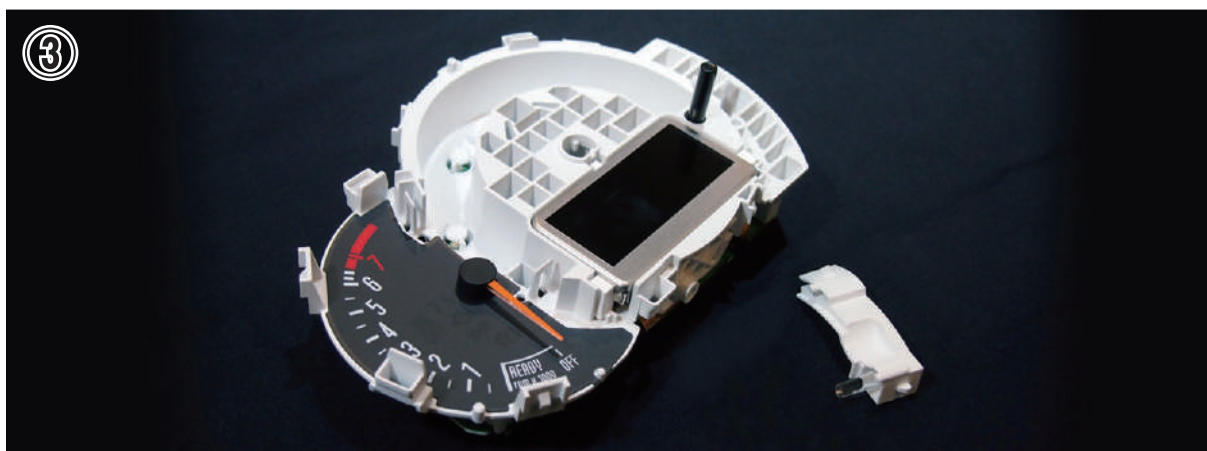
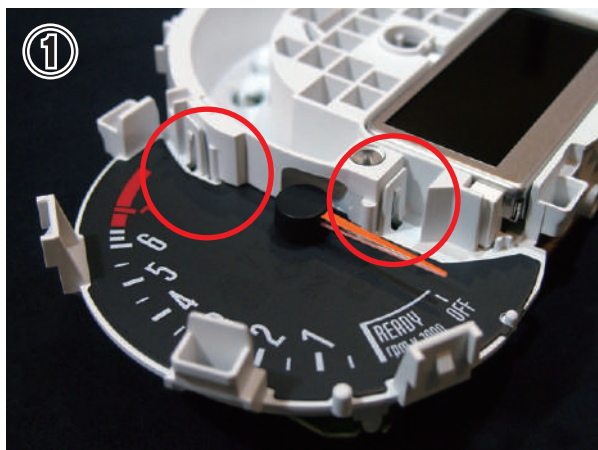
ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-5 タコメーター部の加工作業

- ①スピードメーターとタコメーターの間の隔壁部品を外すため、写真に示した2箇所のツメを解除します。
- ②隔壁を外します。
- ④隔壁を紛失しないようご注意ください。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

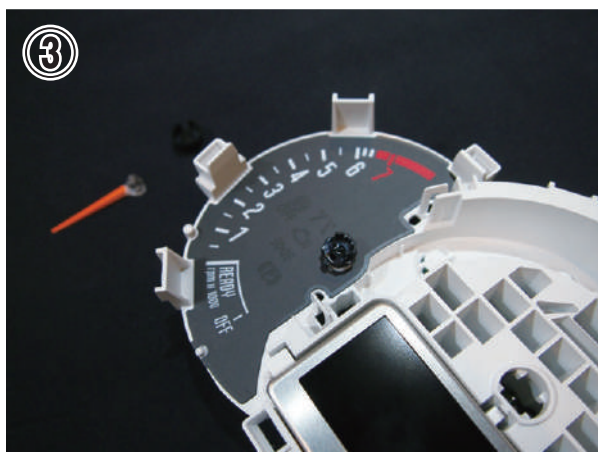
A 2 - 6

写真内アイコンについて

- ビス・ナットの位置 □フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
□ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



この工程は作業のコツがございます。
極力下記URLの動画をご参照下さい。

<http://minimax-design.net/setting>
「2-6:指針キャップの取り外し」を参照

2-6 タコメーターの指針の取り外し

①・②製品に付属のスパナを用い、タコメーターの指針の「キャップのみ」を外します。タコメーターの指針は1.キャップ2.指針(オレンジ色の針)3.指針の受け皿部品(写真③参照)の3点で構成されています。

写真①のように左手で(左利きの方は右手で)指針をしっかり固定してキャップ部分のみを外して下さい(キャップ部分は受け皿部品に2箇所のツメで固定されています)。※この作業については動画でもご案内しております。

<http://minimax-design.net/setting>

③キャップが外れたら、オレンジ色の指針を外しておきます。この時、指針及び受け皿部品が0よりマイナス方向へ動かないよう十分にご注意下さい。



⚠ 注意

この工程はご質問が多いため、動画をご用意しております。<http://minimax-design.net/setting>
指針を破損してしまうと、挙動に支障をきたし、正確な数値を示さなくなってしまうので十分にご注意下さい。
この場合、純正のメーターユニットを新品購入・交換しなければならないので十分にご注意下さい。

2. ゲージパネルのセッティング

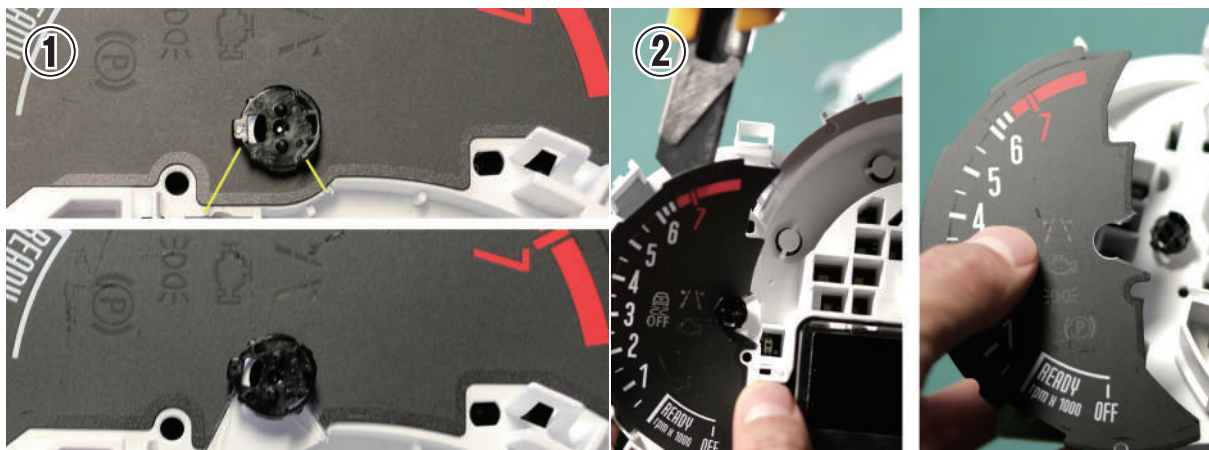
A 2 - 7

写真内アイコンについて

- ビス・ナットの位置 フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-7 タコメーター表示盤の取り外し

①写真の黄色線を参考に、カッターナイフで切り込みを入れます。受け皿部品がOFFよりマイナス方向に動かないよう注意しながら少しずつ切断し、写真のように除去して下さい。

予め受け皿部品を6000回転位置まで動かした状態で作るとよいでしょう(この工程も動画がございますのでご参照の上作業を行って下さい)

②タコメーター表示盤外周部にカッターの刃を入れながら少しずつ剥がしていき、受け皿部品がマイナス方向へ動かないように注意しながらスライドさせて除去します(動画参照)

この工程は作業のコツがございます。
極力下記URLの動画をご参照下さい。

<http://minimax-design.net/setting>

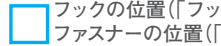
取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

2. ゲージパネルのセッティング

写真内アイコンについて



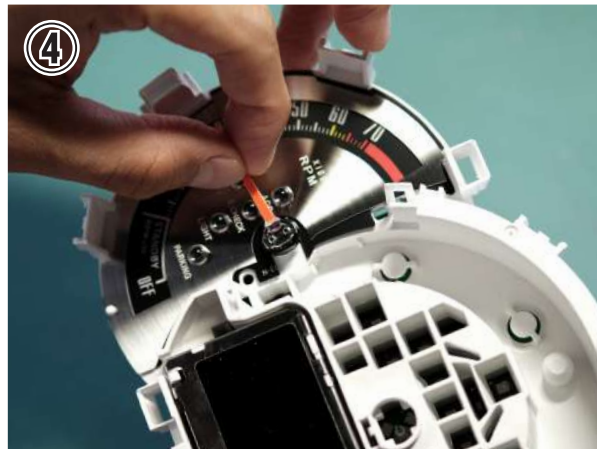
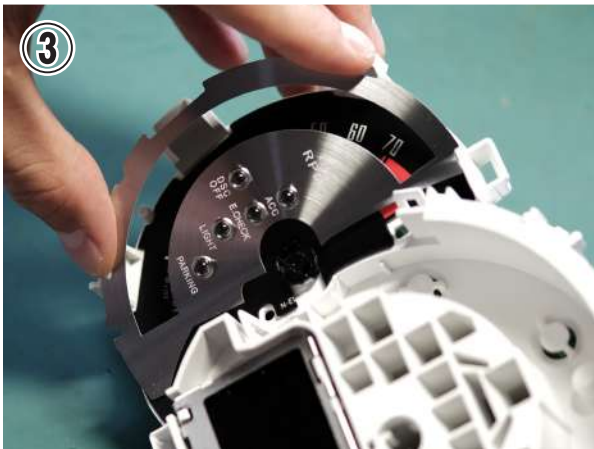
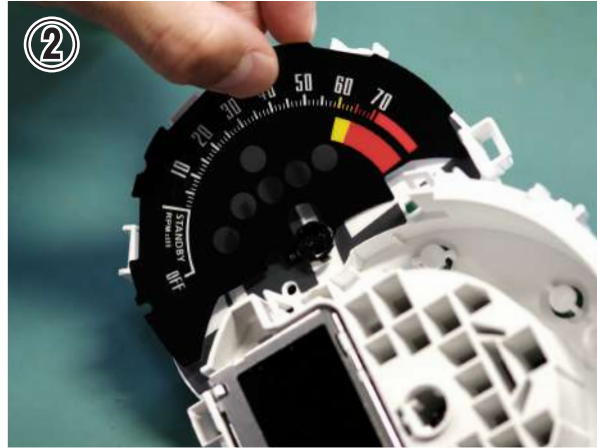
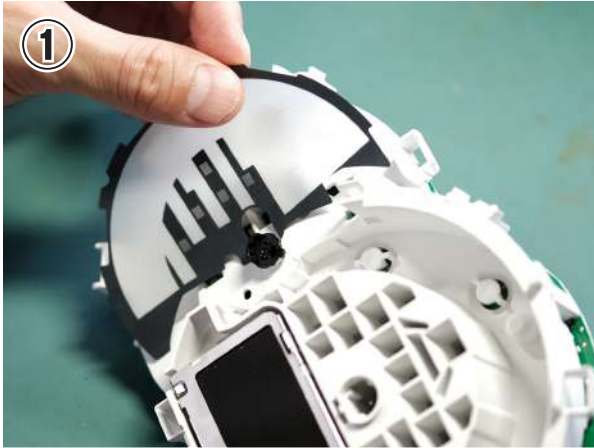
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-8 ゲージパネルのセッティング

- ① 拡散シートをセットする (保護フィルム注意)
- ② グラフィックパネルをセットする (同)
- ③ メタルクラスターをセットする
- ④ 予め3000回転位置に受け皿を合わせ、指針を乗せてはめ込む (押し込みすぎに注意)

※この工程も動画を参照下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

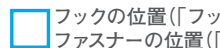
2. ゲージパネルのセッティング

A 2 - 9

写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-9 スピードメーターのセッティング

①上方に力を加えながら指針を支え、指針キャップを戻します。この際、強く押し込み過ぎると受け皿部品ごと下方へ沈んでしまい、その場合盤面と受け皿が干渉し指針の挙動に不具合が生じることがございます。くれぐれもご注意ください。
▶動画にてご案内しております

②2-5で外した隔壁を戻します

③スピードメーターをセットしていきます。
タコメーターと同様、拡散シート・グラフィックパネル・メタルクラスターの順に装着します

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル： ☎# \$ 90~PM8 \$

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

A 2 - 10

写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置
フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-10 スピードメーターの指針調整

①指針を260km/hオーバーの位置で仮差しします。

②抵抗位置が見つかるまで指針を反時計回りに回し、そこから低抵抗が0位置になるよう調整します。0位置を超えた場合は指針を外さずにもう1回転させて調整して下さい(指針は差込みすぎないようにご注意ください)。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

A 2 - 11

写真内アイコンについて

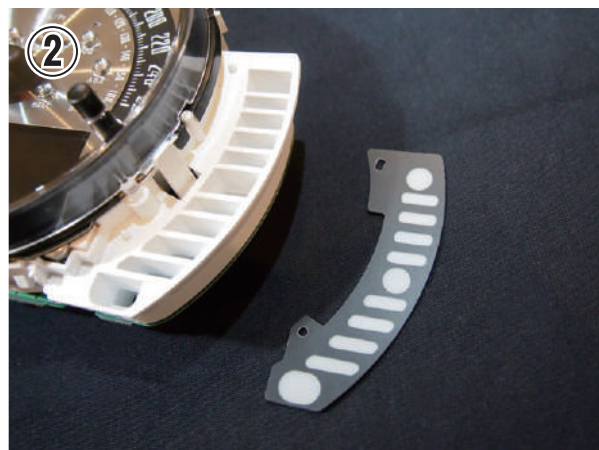
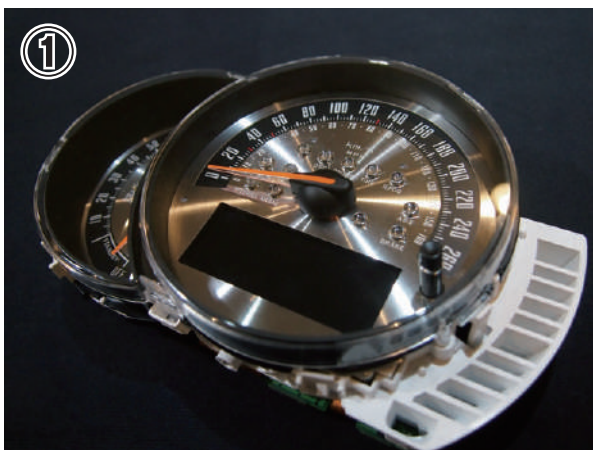


ビス・ナットの位置

フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-11 メーターユニットの再組立て

- ① 黒い樹脂リングと透明アクリルカバーをメーターユニットに戻します。
- ② 燃料計部分の透過光パネルをメーターユニットに戻します。
- ③ 前面カバーを戻します。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

A 2 - 12

写真内アイコンについて



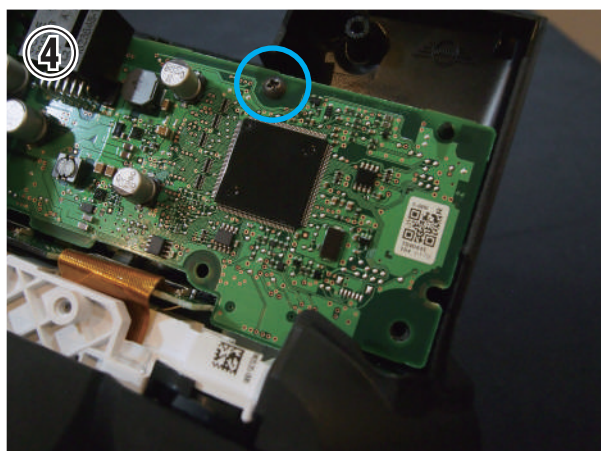
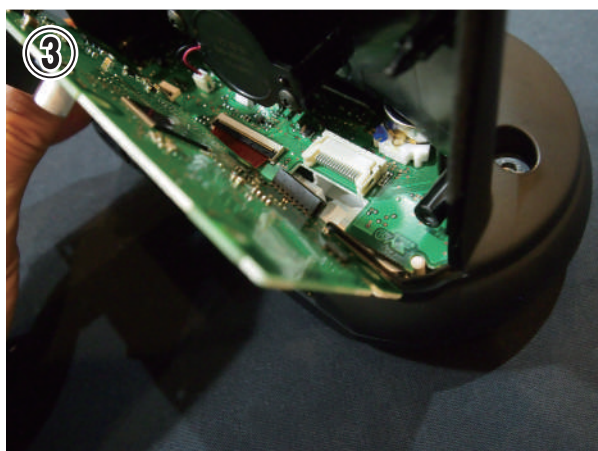
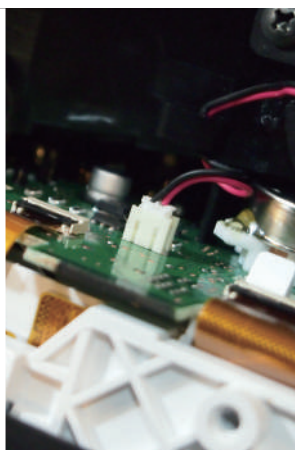
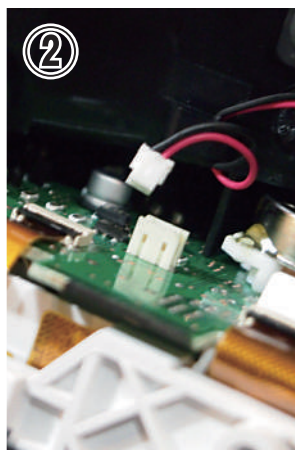
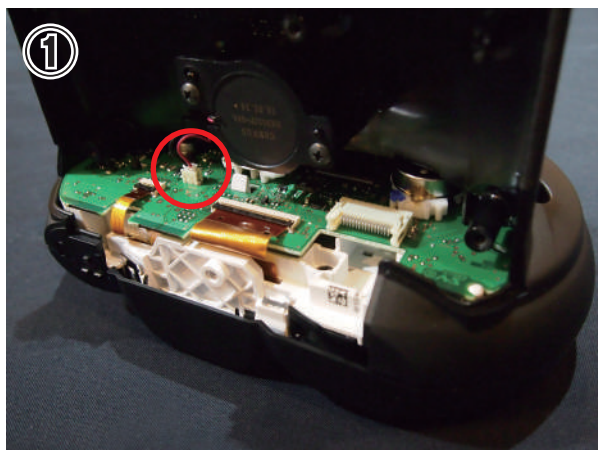
ビス・ナットの位置



フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-12 メーターユニットの再組立て

①・② 背面カバーをメーターユニットに戻し、赤線/黒線のコネクタを戻します。このコネクタを戻し忘れると、ウインカーのカチカチ音が鳴りませんのでご注意ください。

③外した時と逆手順で、位置に注意しながらコネクタを差込み、基板を戻します。

④基板を固定しているビスを締めて下さい。

ナビゲーションパッケージ・ドライビングアシスト・パーキングアシストパッケージ・ヘッドアップディスプレイ等のオプション装着車両の一部では、基板を留めるビスは**2本**となります。

※マイナーチェンジ後のメーターは2-Aの工程の逆手順で基板を戻して下さい。スピーカーケーブルの戻し忘れにご注意下さい。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

2. ゲージパネルのセッティング

A 2 - 13

写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



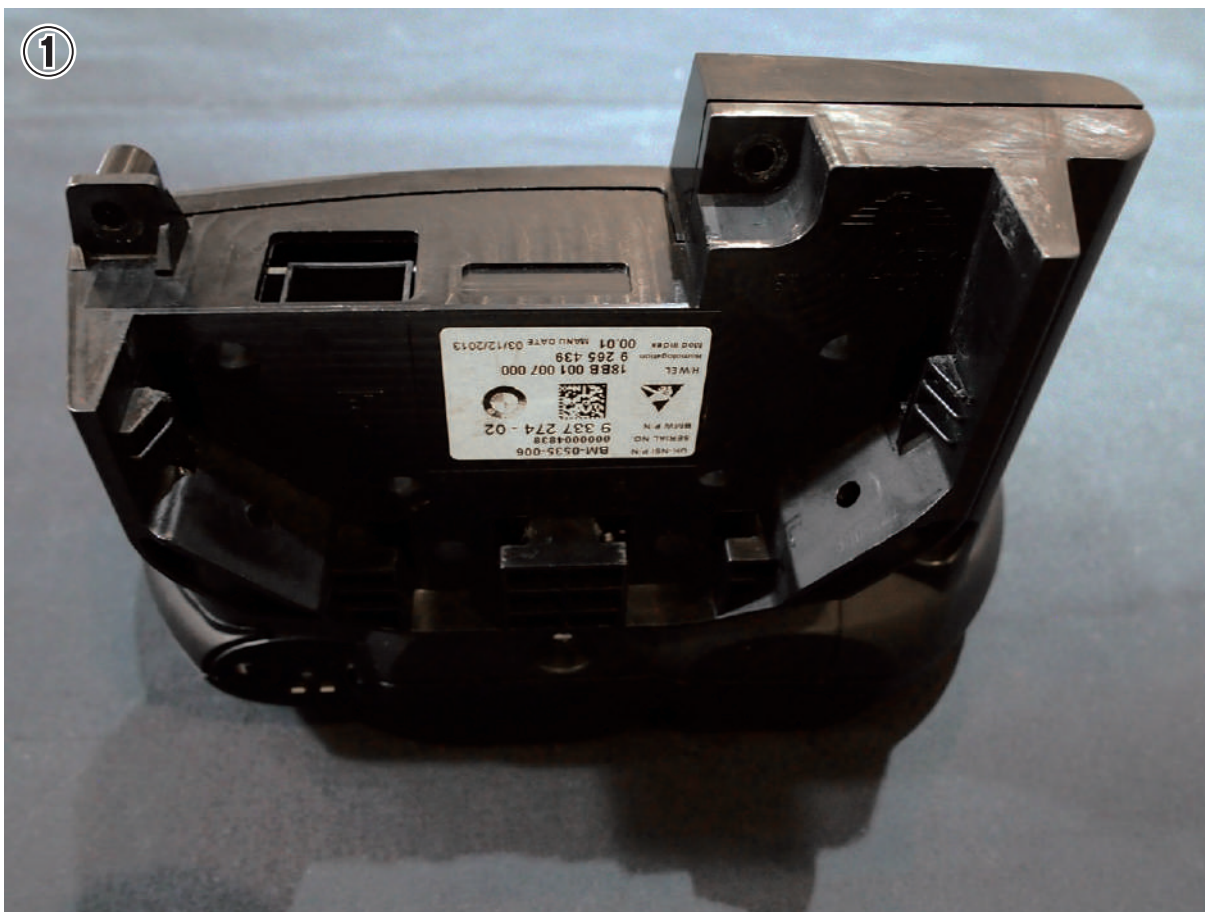
フックの位置 (「フック式」と記述がある場合に使用)

ファスナーの位置 (「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

●マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。

●それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



2-13 メーターユニットの再組立て

①裏側のカバーを戻し、底面5箇所・背面3箇所のビスを締めます。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、
それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

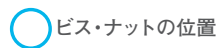
052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

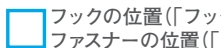
3. メーターユニットの車体への接続

A 3 - 1

写真内アイコンについて



ビス・ナットの位置



フックの位置(「フック式」と記述がある場合に使用)
ファスナーの位置(「ファスナー式」と記述がある場合に使用)

本文中の記述について

- マニュアル内で「ビス」という表記は全て「T-20」サイズのトルクスビスを指します。
- それ以外の場合は個別に「プラスネジ」「プラスビス」という表記をします。



3-1 メーターユニットと車体の再接続

① 1-3の①で外した純正のコネクタをメーターユニットに戻します。奥までしっかりと差し込んでください(ここで差込み不足があると、メーターユニットが作動しない、もしくは異常警告が出ますのでご注意ください)。

②外した時と逆の手順で2本のビスを締めます。その後、照明の点灯と針の挙動を確認して完成です。

取付けに関してお困りのことがございましたらサポートダイヤルをご利用下さい。
ご利用の際には、はじめに「現在F系の作業中」とお伝え下さい。その後右上のアルファベットと、それに続く数字「**-**」とお伝え下さるとサポートがスムーズに進みます。

サポートダイヤル：AM10:00～PM8:00

052-269-9071

(365日受付：担当者携帯への転送料金は弊社負担)

MINIMAX GAUGE FACES

警告アイコン対照表

一部のモデルを除き、F系用MINIMAXゲージでは警告灯アイコンを省略しています。車両の取扱い説明書内で表記されているアイコンとMINIMAXゲージで採用している文字表記それぞれについて、以下の通り対照表をご用意しましたので製品使用上のご参考になさって下さい。なお、製品にはこの表をカードにして同梱しておりますので、そちらは車両へ常備頂きますようお願い致します。

スピードメーター内			
MINIMAX	純正アイコン	MINIMAX	純正アイコン
FOG		H.BEAM	
DSC		H.BEAM A.	
CRUISE		ABS	
TIRE		STEERING	
R.FOG		AIRBAG	
BELT		BRAKE	

タコメーター内			
MINIMAX	純正アイコン	MINIMAX	純正アイコン
ACC		DSC OFF	
E.CHECK		LIGHT	
PARKING			

※アイコンの内容は、車両の取扱書をご覧ください
 ※記載の内容は2014年10月時点のものです